

□シンボル図形について

1) JW-CADにプリセットされている図形を利用する場合

- ①「図形」をクリック
- ②表示された画面の左上あたりに「JWS」と表示されていれば、その部分をクリックすると「JWK」が表示されるので「JWK」を選択する。
- ③各ホルダーを選択すると、ホルダー内のデータが表示される。表示された図形データから使用する図形を選択（クリック）する
※主に使用するのは建築1 建築2 家具 衛生陶器 樹木 など
※樹木など大きさを変えたい場合は画面上の選択バーにある「倍率」のところに任意の倍率を入力することで大きさを変更することができる。
- ④図面に左クリック（基準点等がある場合は右クリック）で図形を配置する。

2) 各メーカーが提供している図形データを利用する場合

- ・各メーカー（キッチン、ユニットバス、洗面台、エレベーター、衛生陶器など）で図形データを提供しているところもあるのでインターネットを通じて各メーカーのHPなどから入手できる。
（入手前に登録が必要な場合もある）
- ・HPからダウンロードする場合は、図形データの形式として、「JWK」又は「JWS」のものを入手（選択）する。
また、図形データではなく図面データとして提供している場合は「JWW」又は「JWC」を入手（選択）する。
尚、DXF形式でもJW-CADは読み込めるのでこの形式でもよいが、DXF形式においてはJW-CADで開いた際に文字化け等が発生する場合がある。

□壁・柱等の着色について

プレゼンテーション図面においては、壁や柱などの断面部を着色することで、一般の人にも見やすい図面となる。
着色の手順は次のようになる。

- ①着色のレイヤーはできれば線データの入ったレイヤーとは分けておいたほうが都合がよいので、線データの入ったレイヤーとは異なるレイヤーを書きこみレイヤーとして選択する。
- ②ツールバーの「多角形」をクリック
- ③画面上部の選択バーにある「任意」をクリック
- ④「ソリッド図形」にチェックを入れる。「任意色」にチェックを入れる
- ⑤色が表示されている任意 ボタンを押すと、色の選択画面になるので、ここで着色したい色を選択する。
- ⑥着色したい柱や壁の端点や交点を順番に右クリック（時計廻り又は反時計廻りにクリックしていく）
- ⑦1周したら画面左上の「作図」ボタンをクリック

↓
着色が作図される

